

平成 26 年 10 月 22 日

保護者各位様
地域の皆様

野津原中学校区適正配置委員会

中部小学校 PTA 会長	中 村 秀 一
中部小学校校長	田 邊 久 也
自治委員連絡協議会中部校区会長	佐 藤 克 治

野津原中学校地区 小学校統廃合に伴う通学に関するアンケート

秋たけなわの候、時下、貴殿におかれましてはますますご清祥の段お慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

大分市教育委員会では平成 24 年 3 月に大分市立小中学校適正配置基本計画を策定しました。
野津原中学校区の目指すべき方向性として、中部小学校、西部小学校の 2 小学校を東部小
学校に統合し小中一貫教育の充実を図るとしております。

平成 26 年 5 月 21 日に野津原中学校区の保護者や自治委員などの地域関係者、学校関係者
が集まり、協議会を発足しました。

協議会における野津原中学校区の計画の方向性として平成 30 年頃までに 2 小学校を東部小
学校へ統合することを目標としております。

さて標記のことにつきまして適正配置協議会での第 3 回協議会(平成 26 年 10 月 2 日開催)
にて児童の登下校についてご要望や要請が皆様よりあるところが多数上げられました。

このアンケート調査はこれからの西部小学校・中部小学校の 2 校が現在の東部小学校へ統
合することに向けての皆様方のご意見をお聞きし、計画策定の為の大切な資料とするため
に実施するものであります。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解の上率直なご意見をお聞かせくだ
さい。

なおアンケート結果は 11 月 15 日(土)までに各班長経由、自治委員までお届け下さい。

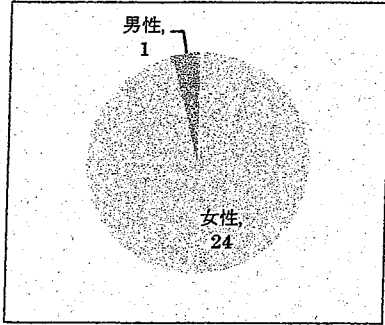
アンケート回答数

保護者 25件 (女性: 24件、男性: 1件) : 回収率 83.3% (配布数: 30世帯)

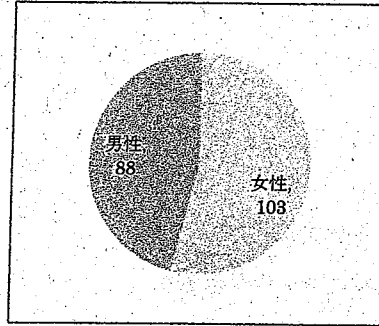
地域の方 191件 (女性: 103件、男性: 88件) : 回収率 43.5% (配布数: 439世帯)

問1 あなたの性別はどちらですか

性別：□ 男性 □ 女性



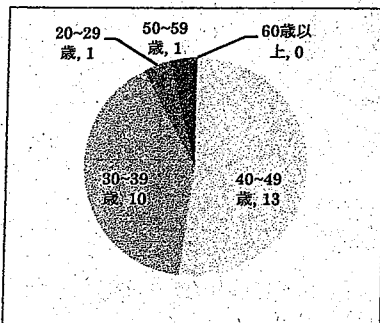
保護者



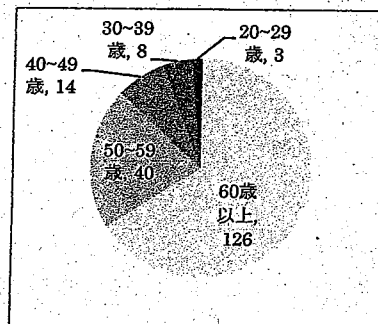
地域

問2 あなたの年齢はいくつですか

□ 20~29 □ 30~39 □ 40~49 □ 50~59 □ 60歳以上



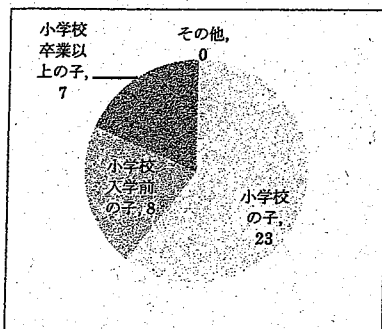
保護者



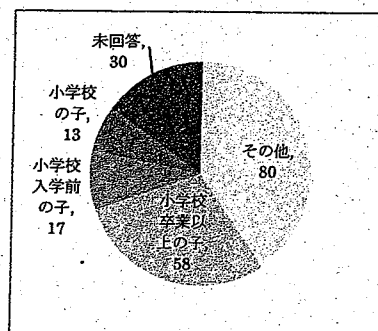
地域

問3 あなたのご家族のお子さんについてあてはまるのはどれですか。当てはまるものすべてお答えください。

□ 小学校入学前の子 □ 小学校の子 □ 小学校卒業以上の子
□ その他 ()



保護者



地域

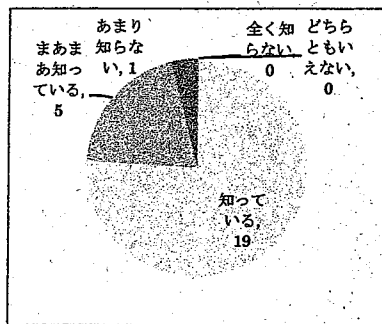
その他記述内容

(地域の方)

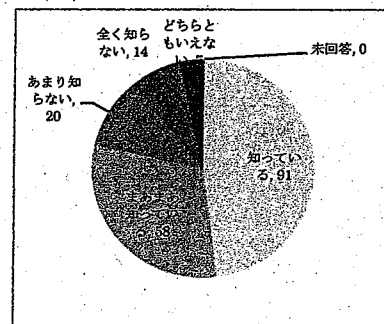
- 子供はいない、
- 社会人、
- 成人、
- 結婚してます、
- 校区外の小学校入学前の孫、
- 身内が市内在住で小中学生あり

問 4 野津原中学校校区の小学校が統廃合されることについて

- 知っている まあまあ知っている どちらともいえない
 あまり知らない 全く知らない



保護者

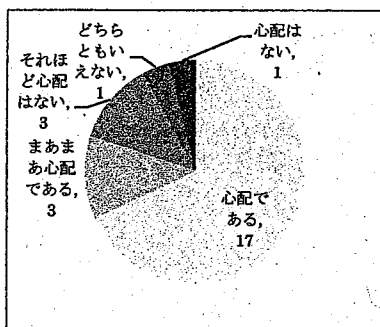


地域

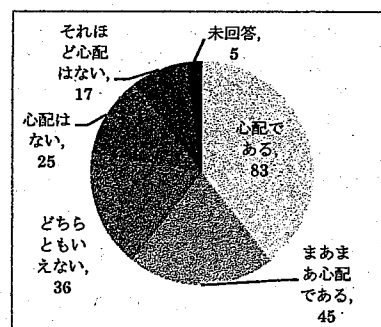
知っている、まあまあ知っているという回答が保護者は96%、地域の方々ともに78%にのぼり、認知度はかなり高いことが分かった。反面、地域の方々に全く知らないという回答があることから、さらなる広報の活動は必要であると考えます。

問 5 児童の通学路が変更されることについてあなたのご意見にあてはまるのはどれですか。

- 心配である まあまあ心配である どちらともいえない
 それほど心配はない 心配はない



保護者



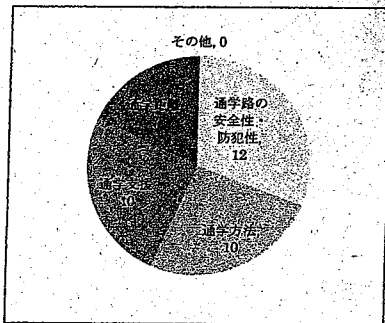
地域

- 保護者については心配である、まあまあ心配であると回答した方が全体の 80%に対し、地域の方々は全体の 60%であった。
- それほど心配ない、心配ないと回答した方が保護者では 16%、地域の方は 20%であった。
- 地域の方ではどちらともいえないという意見が 17%をしめていた。
- どちらも半数以上の方が心配であるという意見を述べた。

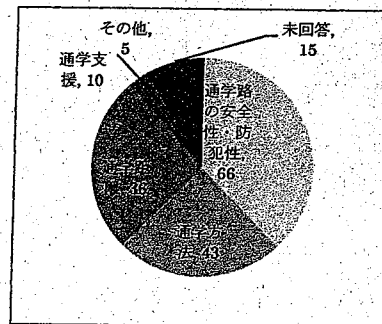
問 6 質問 5 で “心配である、まあまあ心配である” と回答した方にお尋ねします。

通学路変更に伴う児童の登下校についてあなたが特に配慮を要することについてどのようなことがありますか。あなたの考えにいちばん近い物を選んでください。

- 通学路の安全性・防犯性 通学距離 通学方法 通学支援
 その他 ()



保護者



地域

- 保護者、地域の方ともに通学路の安全性・防犯性と通学方法に配慮が必要だという意見であった。

具体的なことがあれば記してください。

(保護者)

- 通学路の安全性・防犯性は変更に伴うことではなく、どこに通学しようと必ず確保されなければならない項目だと考えます。距離は仕方ないとしても全児童の通学方法の確保も当然のことと考えます。
- 校区外になるので、通学バスなどを支援してくれると、父兄の方も安心なのではないでしょうか？
- スクールバスをだしていただくと一番安全だと思います
- 学年によって帰る時間が違うが、育成クラブに行く子に対してなど、帰りの方法は？
- 地域の方々とのおふれあい見守り、通学方法、時間、バス等であれば本数等

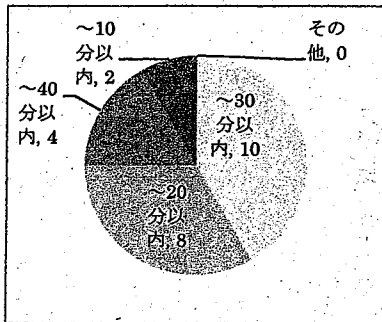
(地域の方)

- 通学距離が遠すぎる
- 登校の際の通学バス、タクシーがあればよい
- 信号機のない交差点を渡ること。人通りの少ない場所を歩かなければいけないこと
- 親の負担が多くなる
- 子供だけのバス登下校には反対です。

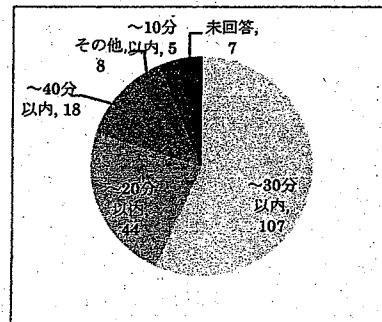
- 人家のない道や、(人家が) あっても暗い道が多い
- 本線から外れ民家が少ない所があり非常に危険度が高く、県外でも殺人事件があったばかり。
- 朝1回、下校2回のスクールバス必要
- スクールバスを出してください
- 子供が少なくなることについて検討が必要なのではないかと思う。

問7 児童が徒歩で通学する際に児童の体力を考慮して、どの程度までの通学時間が適当と思われるか。あなたの考えにいちばん近い物を選んでください。

- ~10分以内 ~20分以内 ~30分以内 ~40分以内
 その他 ()



保護者



地域

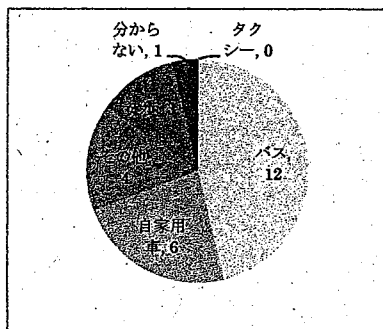
その他記述内容：

(地域の方)

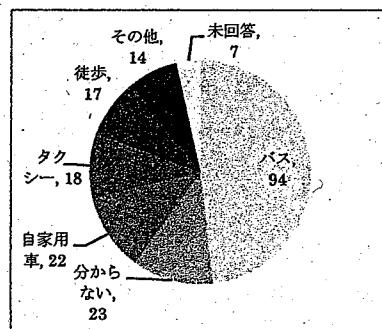
- 1時間30分
 - 片道1時間迄なら大丈夫と考えます。(安全面は別)
- 保護者、地域の方も30分以内での通学時間が適当との意見が多く見られた。

問8 東部小学校へ通学する際に今の環境から児童を通学させる方法として、あなたの考えにいちばん当てはまるものはどれですか。

- 徒歩 バス タクシー 自家用車 分からない
 その他 ()



保護者



地域

- 保護者、地域の方ともにバスでの通学方法を選択する考えが多かった。
- 地域の方ではタクシーを利用するという意見が見られた。

その他記述内容

(保護者)

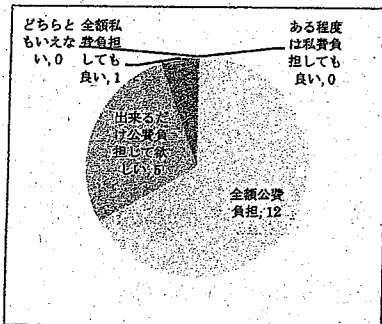
- スクールバス

(地域の方)

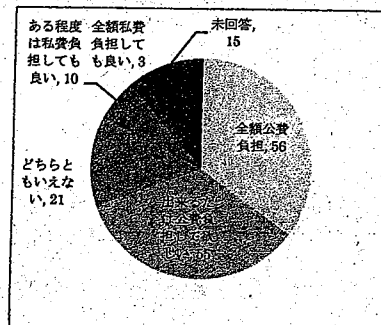
- スクールバス
- スクールバス、生徒によってはタクシーが必要
- 今もこれからも子供がいまないので学校のことは分かりませんので回答しません(できませんでした)
- 低学年は車、高学年は徒歩。
- 野津原の中心である中部小学校か中学校に統合する事が本当ではないか？東部小はグラウンド、入り口も狭いから不適當だ。

問9 問8にて通学方法について、バス・タクシー公共交通機関を利用するとお答えした方にお聞きします。その際の金額負担に関してあなたの考えにいちばん近い物を選んでください。

- 全額公費負担
 出来るだけ公費負担して欲しい
 どちらともいえない
 ある程度は私費負担しても良い
 全額私費負担しても良い



保護者

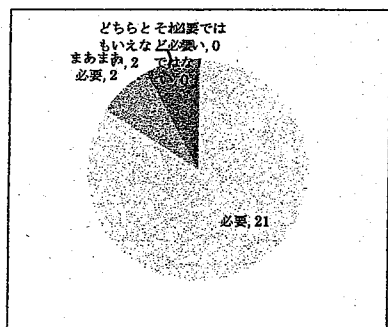


地域

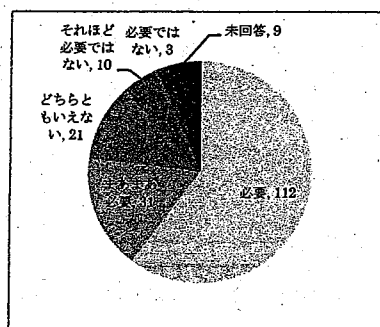
- 保護者は、全額公費負担、できるだけ公費負担という意見が95%を占めている。
- 地域の方は全額公費負担、できるだけ公費負担という意見が70%を占めていた。

問 10 学校運営のスクールバス等の交通機関について

- 必要
 まあまあ必要
 どちらともいえない
 それほど必要ではない
 必要ではない



保護者



地域

- 保護者の多くの方が必要、またはまあまあ必要と回答した。全体の92%であった。
- 地域の方の77%が必要、まあまあ必要と回答した。
- 保護者の方は必要ではない、それほど必要ではないと回答した方はいなかった。
- 地域の方は必要ではない、それほど必要ではないと回答した方は全体の7%であった。

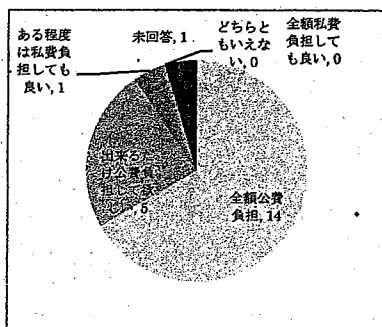
その他記述内容

(地域の方)

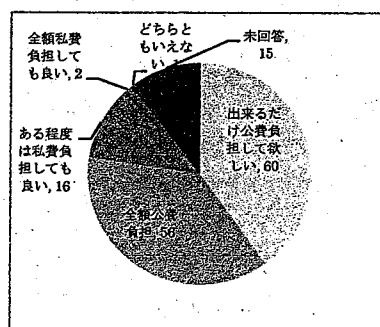
- 人数によるのでは
- 公共機関の登下校時間に合わせた便数の確保が望まれる

問 11 問 10 にて必要、まあまあ必要とお答えした方にお聞きします。 その際の金額負担に関してあなたの考えにいちばん近い物を選んでください。

- 全額公費負担
 出来るだけ公費負担して欲しい
 どちらともいえない
 ある程度は私費負担しても良い
 全額私費負担しても良い



保護者

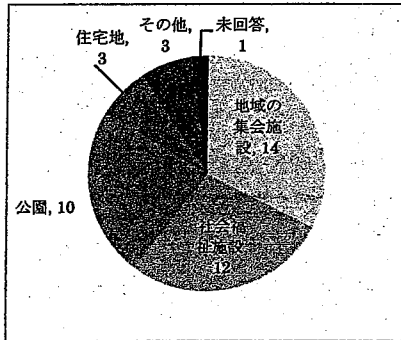


地域

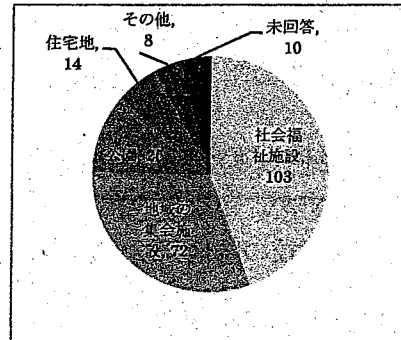
その他記述内容

問 13 統合後の中部小学校の跡地利用についてどのように使用されるべきだと思われますか。次の中からあてはまるもの全て選択してください。

- 地域の集会施設 社会福祉施設 住宅地 公園
 その他 ()



保護者



地域

- 保護者、地域の方ともに集会施設、社会福祉施設としての利用を望んでいることが分かった。

その他記述内容

(保護者)

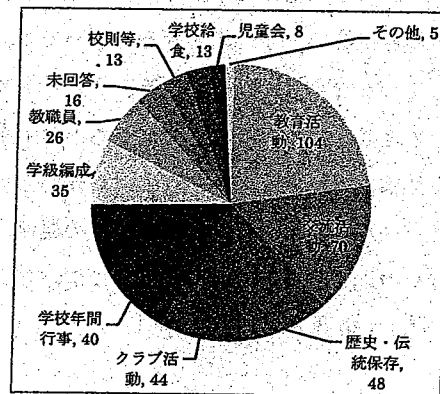
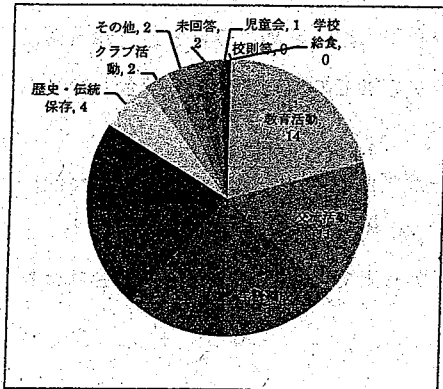
- 子供たちが遊べる遊具がいっぱいほしい
- 分からない

(地域の方)

- 校区が潤い誰もが集まりやすい場所にしてほしい。個人や団体に売却することはやめてほしい。
- 地域が活用できるようにしてほしい。
- 分からない
- 必要なし
- 工場等の誘致
- 経費のかかる施設は必要なし
- スポーツ公園、兼 災害避難所

問 14 統合後の学校運営についてあなたが特に配慮を要することについてどのようなことがありますか。あなたの考えに近いもの3つ選んでください。

- 1□ 教育活動 2□ 学校年間行事 3□ 学級編成 4□ 教職員 5□ クラブ活動 6□ 校則等 7□ 交流活動 8□ 学校給食 9□ 歴史・伝統保存 10□ 児童会 11□ 学校名 12□ その他 ()



保護者、地域の方共通して教育活動への配慮、交流活動への配慮を求める声が多いことが分かった。地域の方の歴史伝統保存への配慮の意見が多く見られた。

その他記述内容

(保護者)

- PTA

(地域の方)

- 放課後の下校体制
- 児童育成クラブとの通学の連携など
- いじめ問題
- PTA 運営
- 通学方法

その他、統廃合につきまして全体的なご意見・ご要望がありましたらお書きください。

(保護者)

- 地域に小学校がなくなると、若い世代がいなくなるので、この少子化時代に地域から子供がいなくなることを懸念します!! (30代:女性)
- 子供たちに不便や不安がなく、楽しい学校生活を送れたらと思う。(30代:女性)
- 生徒数が少ないのに行事や役員など多すぎるので、仕事を持っていると融通がききにくいし負担が大きい。必要なもので最低人数でよいのでは? (交代制なども利用して) (30代:女性)
- 野津原は広いです。広すぎるくらいです。その野津原の小学校を1つにまとめようと言う事はとてつもなく大変な事で、又、リスクが高いと思います。統合するまでの間だけでなく統合した後もその後通いだすであろう子供たちへの配慮が必要だと思います。(30代:女性)
- 子供がニコニコ元気いっぱい、安心して安全に通える事が一番だと願っています。(40代:女性)
- スクールバスによる登下校の安全の確保。育成クラブの充実。(40代:女性)
- 近くの地元小学校がなくなると、若い方は住みにくくなり地区から出ていくと思うので統廃合は反対です。(50代:女性)

(地域の方)

- 生徒数も少ないので委員会活動、地域行事は負担が大きいのでへらしてほしい。(30代:女性)
- 東部小の親と中部小の親や西部小の交流がスムーズに持てるように学校側の配慮を願います。1つの学校になるので(40代:女性)
- 西部、中部校区の子供達には、不安な所や気になることがあると思います。少しでも安心して学校生活が遅れることを願います。(40代:女性)
- 子供たちにとってより良い学校教育を受けることができるように願います。(60代以上:女性)
- 統廃合はある程度必要で仕方ないことだとは思いますが、子供の安全が第一だと思います(通学の時など)。全国的に事件が多いので心配です。(60代以上:女性)
- いじめの心配。(50代:女性)
- 小学校も東部になってしまえば、中部は本当に過疎地になってしまいます。さびしいかぎりです。(50代:女性)
- 十分な議論を重ね、より良い結果を出してほしい。短期決めることではないと思う。十分な議論を。。。 (60代以上:女性)
- 野津原町の中心部として残しておいてほしかったです。さみしいです。ご要望としては、町民優先で元気な方が働けるようなものができたらいいと思います。(60代以上:女性)
- できることなら統合はしてもらいたくない。小さければちいさいなりに良い事が沢山あるはず(60代以上:女性)
- 統合に関しての経過報告を知らせてほしい。(60代以上:女性)
- 中学校内に3校を統合する(50代:男性)
- 早期の新設校(小中併設)の開設を強く望む。

- 地域全体でアンケートをするので、結果を全体にシェアしてほしい。アンケート集計には公平性を保ってほしい。(30代：男性)
- 小中一貫校になると聞いているが、小学校卒業後の中学校選択の自由の有無を説明して欲しい。(30代：男性)
- 今市小学校のようにグラウンドなどが荒れることなど。特に国道に面していること。(50代：男性)
- 東部小に統合する事が決まっているのに今更アンケートはおかしいよ。中学も含めた小中一貫校の余地は無いですか？(50代：男性)
- 学校は地域のよりどころである。学校がなくなると地域はさびれてしまう。人口の著しい減少。地域が生きる行政をしてほしい。(60歳以上：男性)
- 大分市の大きな建物は中心地に集中しており、想定外の津波や地震などに備えて、リスク分散させ大型車やヘリコプターなども寄り付けるようなスペースの充分ある所に統合すべきで、舟平にある産廃場の化学汚染された地下水も心配ではなからうか。安心安全な所を望みます。(60代以上：男性)
- 校章・校歌・校名はどうするのか(60代以上：男性)
- 東部小への通学とありますが、選択の余地はもう無いのですか？例えば中学校の用地へ統合するとか？(60代以上：男性)
- 今でも子供達が少ないのに統合したら、学校がない所に若者たちが帰ってこなくなるのが心配である。(60代以上：男性)
- 教育委員会の全責任で教育活動を充実されたし。(60代以上：男性)
- 2小学校が東部地区に統合する事になった基本的な理由はなぜ。全国の事例を知りたい。(60代以上：男性)
- マニュアルだけに頼ることなく子供の学習やクラブ活動に情熱を持って取り組むことのできる教員の確保が欲しい。(60代以上：男性)
- 学校行事、クラブ活動等をするうえで遠距離児童に対し利用しやすい、足の便を十分に配るべきです。スクールバスは絶対必要。(60代以上：男性)
- アンケート方法について、二世帯、三世帯の家庭があると思うが世代によって意見の違いが反映されにくい方法である。記入者のみの意見となる。一番近い意見のみのものが多いが、各項目に複数回答があり、他の考えが切り捨てられる。協議会の意見の経過を回覧していましたが、この問題は今後10年、20年の問題と思われ、子供のいない家庭も関係ないことではないので、経過報告は全家庭に配布するようにしてもらいたい。(60代以上：男性)
- 若者が住みたくなる町作りが必要と思う。(60代以上：男性)
- 再考はできないのか？せめて中部と東部の2校では(60代以上：男性)
- 遠距離通学生の安全確保(60代以上：男性)

(総評)

通学方法について保護者の方、地域の方ともに関心があり心配されているという意見が多く見られました。

通学方法については公共機関の利用が多く上げられました。

スクールバスの必要性については保護者、地域の方ともに必要であるという意見が出ました。

通学にかかる費用については全額公費負担、一部負担の要望がありました。

学校の跡地利用に関しては、地域の方々が今後も利用できるような施設を望まれていることがわかりました。

統廃合についてはまだ、納得いかれていない意見、再考の要望が見られました。みなさまの率直な意見に対して、今後も必要な限り、統廃合が子供たちのため、地域の方のために良いものとなるよう協議会での更なる協議活動、皆様への説明が必要であると考えます。

ご協力誠にありがとうございました。